

誰からも何らの強制または義務を負う事なくコツコツぼちぼちムリせずに、できる事をできる時にできるだけ。さと川をいつも安全で美しく親しめる川にして次世代に引き継ぐこと、これを通じ瀬戸内海の環境保全に寄与する小さくともキラリと光る成功例になろう。

活動の足あと H23 年 5 月～7 月

第 203 回〔11.05.20(金)～06.03(金) PM 7:00～9:00〕 ホタルの飛翔場所の拡張を目指し、日没後の3時間15日間、種ボタルの確保に有志が頑張りました。例年通りほぼ 100%を中須加院で採取、ご苦労さまでした。

第 *回〔11.05.30(月)～06.03(金) AM 9:00～15:00〕** トライやるウィーク、11名の香寺中生が須加院川の会の活動の圧縮版を経験。山川海を巡る水循環と利水、ゴミ等による市川の荒廃状況、家電リサイクル RBN 社等の現場見学。体験は草刈機の実地使用と注意点、恒屋川(岩部水門から市川間)のゴミ拾い、河川敷花壇への植栽。机上勉強はホタルの習性や幼虫飼育方法、ゴミ発生の仕組と減量化策等、5日間の日程を無事に終えた。

恒屋川での拾集ゴミ約3トンを背に達成感に満ちた生徒達

第 204 回〔11.06.04(土) PM 6:00～9:00〕 須加院川のどこからもホタルを飛ばせようと、孵化～飼育に取り組んで頂く子供会のご家族に約一ヶ月間の簡易飼育方法を説明。水温調節機を使い、11/下まで育てる長期飼育方法は別途に説明。

第 206 回〔11.06.05(日) PM 6:00～9:00〕 子供会とコラボの起点となったホタル鑑賞会は 2007/6/9 が最初で今年は五回目。昨夜に続いて多数の方が参加され、無事に終了した。今年はホタルの乱舞する量が増えているだけでなく、飛翔する場所が市川まで広がった。驚くべきことに鑑賞会の日には毘沙門天下付近は飛んでいなかったが、密かに放流していたので後日に点検に行くと飛んでいるではないか。二週後の20日ころ円堂谷や勝負谷に谷山集落まで綿密に調査すると飛翔が川一本に繋がっている。名実共に『須加院川のどこからも』ホタルが飛ぶという記念すべき年になった。手前みそだが幼虫の飼育と放流の成果が徐々に表れていると言えます。須加院公会堂での勉強会

第 205 回〔11.06.05(日) AM 8:00～12:00〕 花壇の世話と市川に合流する一帯の草刈・ゴミ拾い。暑かった。

第 * 回〔11.06.06(月) PM 1:30～3:00〕** 南小四年生へホタルと自然環境の保全に関する出前授業は三年目を終えた。ホタルの幼虫飼育授業を通じ、須加院川は何故美しいの？という素朴な疑問、宣伝に乗せられずモットナイまだ使えるという心を持つとうなどと共に、命の循環つまり多くの命を貰い生かされているという人の生命への関心の芽生えを勝手な誇大妄想かも知れませんが強く感じます。環境意識の高い大人に成長し、広く世界中に羽ばたいて欲しいとの願いに併せ『須加院川も忘れないでね』を付け加えました。

第 * 回〔11.06.08(日) PM 7:30～8:30〕** 香照苑の入苑者に今年も乱舞するホタルを事務局宅庭から楽しんで頂いた。車椅子の方も数名あり付添うスタッフのご苦労を想う時、夜間ならではのホタルが乱舞し鑑賞するに大型車の乗入もでき乗降等も安全、安心して乱舞するホタルをタププリ堪能できる最適の場所、来年の予約も頂いた。

第 207 回〔11.06.19(日) AM 8:00～12:00〕 ホタルの幼虫放流と花束作りを意識した花壇の手入れ・草刈に終始。



2011/05/31



2011/06/06

第 *回〔11.06.20(月) AM 9:50～12:30〕** 南小三年生への出前授業、私達の子供時代の遊びや須加院川の様子、川のゴミ拾いを始めたワケ、生徒達が生まれたころに始めた須加院川の会の活動ぶり、川に生える木をチェーンソーで伐採しユンボや重機で引揚げたり、多くの男女老人が竹木を除去する姿などを映像を見せながら聞かせました。(下の写真左)



2011/06/20



第 208 回〔11.06.24(金) AM11:30～14:00〕 南小六年生の香照苑慰問用の花束作りは第一回が 2007/05/31、今年で五回目。校長先生や担任の先生には差し出がましいと感じながらも花束を入苑者に渡す時、『いつまでも元気でネ』の声を掛けて下さい、と生徒たちをお願いした。(上の写真右・花壇で川の会のお婆さんらと完成した花束を両手に笑顔が溢れます)

第 * 回〔11.06.27(月) PM 1:15～15:00〕** 香寺中でトライやるウィークの体験活動報告会が1・2年生全員を集め開かれた。ボランティア団体の体験先は初のケース。報告会で発表を要請されたので『子供は国や地域の宝物、それを磨く動作に参画できて幸せ。人は全て模倣の繰返しに始まり、時に天才と言われる人も出る。芸術スポーツは勿論マナーや道徳すべてに共通する。川のゴミ拾いも多く繰返せば捨てない人になる。よって落胆やギブアップは無用。夢を持って進んで欲しい』と概ね、このような要旨の話をしました。(コメントする事務局)

第 209 回〔11.07.03(日) AM 8:00～11:00〕 定例活動は播但線から上流の草刈とゴミ拾い、そして河川敷花壇の手入れ。



2011/07/03



2011/07/03

第 210 回〔11.07.03(日) AM11:15～〕 子供会とホタルの幼虫を放流。谷山集落口と元南幼稚園下の川原。**写真上の中と右**
第 * 回〔11.07.04(月) AM11:15～〕** 南小四年生が飼育するホタルの幼虫を五油堰と元幼稚園横の川原に放流。



2011/7



寄贈品報告: 中塚光恵様よりオレンジとサイダーを各30缶、合計60缶を『気持ちですが・・・』との言葉を添え頂きました。

平成 23 年度会員募集。年会費2,000円【一般会員:ボランティア活動共済(加入日翌日～H24/3/31 有効)適用】【賛助会員:主旨目的に賛同するが活動には欠席が前提・出席時はボランティア行事保険を適用】申込先:会長宅 264-0604 会計宅 264-3074 事務局宅 265-3631